

こころのケアセンターを受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	産後の母子における心理的支援についての検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	こころのケアセンター
研究責任者	精神科学講座 教授 兼本浩祐
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	産後の時期は、心理的に大きな負荷がかかり、気分の変調を感じるお母さんが決して少なくありません。そこで「ママとあかちゃんのための心理学」では、お母さんとあかちゃん双方の発達という心理学的な視点を提供することで、大変な時期を乗り越えるコツを身につけていただきたいと考えています。こうした産後の心理的支援の取組みはまだ始まったばかりで、その効果に対する研究も少ないのが現状です。当研究では、お母さんたちの実際のお気持ちや困難さをうかがい、より役立つ支援方法を検討していくことを目的としています。
対象となる患者さん	「ママとあかちゃんのための心理学」プログラムを受講された方
研究の方法	プログラム中に実施したアンケートや観察記録を、集計したデータとして用います。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2023年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：アンケート、観察記録等
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし、試料・情報が個人を識別できる場合のみ対応可能です。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 こころのケアセンター 担当者：臨床心理士 酒井玲子 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 25514)